夕刊 磐城新聞
三月三日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六拾五錢（郵稅拾五錢）
發行所 磐城新聞合資會社
〔日曜祭日翌日休刊〕

九々いらず珠算に就て

吉田松雄

二十七

法數に零を含む場合

例題一

$7105 \div 203 = 35$

計算法（實七一〇五、法二〇三）

一、法二〇三と實七一〇を見合せ、實多い數に一桁飛んで商三を立て丶法二と商三を掛け合せ$2\times3=6$を引く

盤面二〇一一〇五

次に法三と商三を掛け合せ$3\times3=9$を引く

此の場合前回六を引いた桁の直ぐ下の桁は法零の一位であつて法三と掛け合はした場合は零の一位の下が一位である

盤面三〇一〇一五

二、法二〇三と實一〇一を見合せ實少いから直ぐ上に商五を立て丶法二と商五を掛け合せ$2\times5=10$を引く

盤面三五〇〇一五

次に法三と商五を掛け合せ$3\times5=15$を引く

盤面三五、即ち答である

例題二

$53734 \div 401 = 134$

計算法（法四〇一、實五三七三四）

一、法四〇一と實五三七を見合せ、實多い故一桁飛んで一を立て丶法四と商一を掛け合せ$4\times1=4$を引く

次に法一と商一を掛け合せ$1\times1=1$を引く

バン面一〇一三六三四

二、法四〇一と實一三六を見合せ、實少い故直ぐ上に商三を立て丶法四と商三を掛け合せ$4\times3=12$を引く

次に法一と商三を見合せ$1\times3=3$を引く

バン面一三〇一六〇四となる

三、法四〇一と實一六〇を見合せ、實少いから直ぐ上に商四を立て丶法四と商四を掛け合せ$4\times4=16$を引く

次に法一と商四を掛け合せ$1\times4=4$を引く

バン面一三四となる、即ち答である

注意

法に零が二つ續く時に二桁だけ指を右に移す事を忘れてはならぬ、法に零が三つ續く時は三桁だけ指を右に移す事を忘れてはならぬ

例題

$395474 \div 5006 = 79$

$5105835 \div 9005 = 567$

$348232 \div 6004 = 58$

$5929165 \div 8045 = 737$

$2715390 \div 4005 = 678$

$2768758 \div 4306 = 643$

◎補數除法

補數除法とは、即ち補數にて掛け合せ商を得る方法である、例へば九九にて割る場合、九九の補數は一である、此の一を以て掛け合すれば迅速正確に答を得るのである。補數除法を以て計算出來る數を判明するのに六敗しいと思ふかも知れぬが、要するに一〇〇に不足の數を掛け合せるのであつて此れ位簡便のものはない

補數應用の割算は實の首位から順次補數と掛け合せて相當する桁に加へる、實の終りに法と同數が出來たら補數を加へて切り上げるのである。割り切れぬ數であつたなら必要の桁數迄割ればよい

つぐみの渡る頃（隨筆）

加藤明治

信濃の秋が日毎に深まつて夜明けの空を、つぐみの群が渡る樣になると、その通り路の山の尾根や峠の峯には鳥屋が作られて毎朝何百羽としれぬつぐみが網にかゝる

日曜などには暗い中に起きて鳥屋場へつぐみを食ひに上る人が多い。霜の眞白に下りた山道を星あかりをたよりに上つて行くと鳥屋場々々から煙が上つて網の張られてあるのが夜目にもそれと知られる。煙が籠つて目をあいても居られぬ樣な鳥屋へ入つて、つぐみの渡るのをまつてゐる。夜がだん／＼にしらんでつぐみの群が渡りだすと、そろ／＼籠の囮が鳴きだす。寂たる霜枯れの山に徹るその聲は何ともいはれぬいい聲である。曉の空の奧の奧までも徹るかと思はれる聲である。實際この囮も人の目には見わぬ程の遙か空に來た群をも感づいい聲をかぎりに友を呼ぶ。その聲に誘はれてつぐむの群が鳥屋場へ下りて來る。下りさうにして又曉の空遠く消ゑてしまふ大群もある

聲をかぎりに友呼ぶ囮の聲もきこえぬかの如く空高く渡り過ぎる群もある。囮が一しきり鳴いて、つぐみの一群が遙かの尾根遠く渡り過ぎてしまふと鳥屋場又靜かである

かかる時には一度に何十羽となくかゝる。それが皆首を突込んでばた／＼してゐる樣は實に見ものである。それをつかまへて來て鳥屋の中で直ぐ燒いて食べる味は又格別だ！。じん／＼とあぶらが焚火の中へ落ちて何ともいはれぬいい匂がする

つぐむはシベリヤで蕃殖して十月の中頃から日本に渡り、晝間は山に木の實をあさり、夜明け／＼を渡つて南支那あたり迄も行くのがあるのださうである。それを待伏せしてとるのだから可哀想である

那邊に？

前田勝江

ファーストラブ！
それはあまりにも甘き
ピンクのカクテールでは
ある
………
ファーストラブの過渡期
より
セカンドラブへ！
ピンクのカクテールから
バーニングのドライヂン
へ！
………
女心のホクロと共に
地球は廻り秋は來る
………
ファーストラブの彼？
そしてセカンドラブの彼
？
あゝ妾の心……
今いずこに？

3月4日 △江戸市擴張濱町以南市坊成る（慶長八）△我軍承德入城△第三十二代アメリカ大統領ルーズヴエルト氏就任式擧行△アメリカ財界大恐慌の結果ニユーヨーク、シカゴの全銀行休業す（昭和八）

3月5日 △淨瑠璃作者の嚆矢小野道女逝く（元和二）△臨時議會召集詔書公布さる△團琢磨男暗殺さる（昭和七）△アメリカ大統領は金融對策として金輸出暫定禁止、銀行休業令を發令す（同八）

社會の今日

○

麗かや運動會に草の青　富樫笑石

麥あをき和泉の國の山里の、長閑けきに居て君を思へり　佐々木信綱

講談 浪人長屋 (28)

日岐武志作　月草道子畫

太田屋淸兵衛

『まさかと思ひましたが、お前さんのご亭主が急に開き直つておいでなすつたので、てつきりこれはつつもたせと氣がつきましたんで一時ははツと驚きましたがあゝしてどうやらおさまりがついて、なによりでしたが、俺も道樂は今でもやりますが、四十面をさげてあんな間の惡い目を見たのははじめてでした。いやもう酒はきちがひ水とはよくいつたもの、こりこりいたしましたよ』

と言つて笑つたのは、東兩國の小間物問屋、太田屋淸兵衛だつた

『なんと言つて、お詫を申しあげてい丶やら、わかりませぬ。どうぞお許しなされて下さいまし』

と、かほをあからめて詫いるのは、甚吉の女房お鈴

『お前さんにさう言はれると、こつちが却て穴にでもはいりたい位ですよ。あればつかしの金のことも、もう氣にかけてくださるな俺とあんたとが、あの時罪を犯したわけではなし、お互に身がきれいなんでから、さア、この話はさつぱり水に流して、もう口に出さぬことにしませう』

酢いも甘いもこころわてゐる話振りだつた

隅田川に面した料理屋の二階、上り下りの傳馬船や荷足り船が、艪の音も、のどかにうららかな春の日の晝下りが外にみえた

清兵衛は、ふと口をつぐんで膳のうへの猪口を口へもつていつたがすぐ下においた、話に氣をとられて酒はさめてゐた

『それで、ご亭主の眼の方は、どんなですね』

いつかの晩とはうつて變つて、問屋の旦那らしいどつしりした風格が、形にも言葉にもあらはれてゐた

と、お鈴は顔をあげて

『とても、駄目でござんす』

『眼の中がたゞれてをつてどんな醫者に診てもらつたとてなほりつこはないとのこと片眼になることは、もう自分でもあきらめてゐるやうでござんす』

『やれ、お氣の毒な事』

と、不憫げに眉をくもらせ

『片眼になつて身が思ふやうにならぬと、自然、こゝろもちもいぢけたがるもの、あんたの氣立てがよいからご亭主もせめて幸はせといふものですよ、せいぜい面倒をみてあげなされ、出來ることなら俺も力になつて進ぜませう』

『はい、ありがたう存じます』

着物こそ粗末だつたが、お鈴はさつぱりと裝つてゐて、生地のまゝの美しさがでてゐる

『今までが、いぢけきつてやくざになつてゐまして、何かといへば、すぐといきり立つ性分、片眼になつたら、どんなになるかと今から案しられます』

『そこですよ、あんたの値打の出るところは、厭だ、苦勞だと思つてはいけません。親切に、まごころで世話をしてあげなされ、あんたなら大丈夫やつてのけられよう』

清兵衛は自分の實の娘にでもいひきかせるやうに力をこめていつた

『はい』

『亭主どのだとて、いつまでもあんなふうでゐるとはおもはれません。いつかはやくざの迷ひゆめをさまして、案外堅氣になるにちがひありません。しばらくのしんぼうが大切ですね』

『はい』

お鈴はしろい頸を黒襟にうづめるやうにして、しんみりとうなづいてみせた

廣告

坊やの名前

あなた『坊やの名前を何とつけました』

あゝ『紺屋町の日本姓名學會東北支部へ賴んだよ』

ほんとうに『姓名學でつけた名前はみんな大丈夫で成功するつてね！』

さうさ『名は体を顯はす名は實の賓也との諺がある昔から名前が惡いために一身一家を亡した例はいくらでもあるぢやないか名ほど大切なものはない私等二人の名も惡いからついでに改名を賴んで來たよ』

まあ『よかつた、私共はこの子のためにも幸福でありたいから』

『小野さん、名前をとりかへたつてねー良いですか』

左樣、改名しました『よく姓名學者が姓名は身分といふ者の代表者で即ち自分といふ者の代人である、そして凡ての權限は姓名に委任して置くのである代人が惡ければ自分（精神及肉体）が惡いのは明かである』と言つて居るこの意味で改名して三年になるが非常によいですそれだから名を鑑定して貰つて惡い人はとりかへる必要がある（廣告）

生徒募集

◉ミシン裁縫、裁斷、教授

女性の一生を保護する趣味的職業として洋裁を知らねば恥の時代となりました

磐城女子 洋裁專門學院

●本校獨特の實際に役立つ斬新裁斷法
●實力主義で氣安く習へる個人的教授
●ミシン使用無料・材料貸與

平町白銀町廿五番地

（詳細學則郵券二錢）

磐城共濟病院

電話六四一番

內科 小兒科 — 院長 醫學博士 石山謙郎
產科 婦人科 — 副院長 醫學士 五十嵐雄二
外科 皮膚性病科 耳鼻咽喉科 — 部長 醫學士（每日診療）有馬勇二郎
X光線科 物理療法科 — 醫學博士 石山謙郎／技術員 石山彪
藥局 — 藥局長 藥劑師 吉本孝平
衛生試驗所 — 獸醫 高後利雄
事務長 鈴木實雄

△診療時間 午前八時より午後五時迄

眼科專門 賀澤眼科

平町南町 電話七二番

診療時間 每日 自午前八時 午後九時迄

鼻病、腦病 化學治療藥 ビノサン

小―壹圓貳拾錢、中―貳圓、大―五圓

蓄膿症其他鼻病と頭痛症神經衰弱等の諸症が簡單にして他に類の無い一日一回の用藥で手輕に僅かな費用で治療の出來るビノサンが發表されました！

今すぐ用て劃期的快癒の喜を得て下さい

御來店の方に鼻病說明書無代進呈

福島縣平町白銀町五（千代メッキ店裏）

石城郡特約店 村山書店

販賣御希望の方特に御相談に應ず。

良品廉賣に勝る商略なし

磐城セメント特約代理店

金物問屋 和洋銅物

(久) 釜屋商店

磐城國平町五丁目 電話九番 九九番 振替貯金口座東京一〇九五六番

確實敏捷は(久)の生命なり

◎日本石油株式會社特約店
ライジングサン石油株式會社重油特約店

關彰商店平支店

電話六一番

本店 水戸線下館驛前（電話五五番）

支店所在地
茨城縣土浦町田宿（電話 六五三 八二四）
常磐線關本驛前（電話平潟五四）
常磐線四倉驛前（電話四八）

營業種目
石油、揮發油、輕油、重油、モビール油、マシン油、機械油類、硝磨種水、植物油、コールタール、カーバイト、石炭、コークス、ストーブ

◇海上給油及油槽所 久慈濱、大津、平潟

即席しるこ

紅茶代用品！

何處の御家庭でも熱湯さへあれば即席に出來ます
尚一分間炊は一層風味良なります。
在來の啞あんとは全々違ひ日向臭くありません。
小豆の天賦の風味芳香と榮養分を完全保有されて有ます。

一袋正量三七五瓦入（約五人分）金三十錢
贈答品 函入 金一圓

製造發賣元 日進堂 平町田町 電話一八六

新草餅を始めました。

高久病院

（電話五三二番） 平町田町

內科 小兒科
外科 花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽淸
藥劑士 佐竹衛雄

貸切ノ御用命ハ ゼヒ三井自動車部へ

電話六八五番

乘合は 好間…合戸…澤渡方面行

お醬油は……ヤマフル

味噌 醬油 たひら正宗 鰹節 食料品

鹽屋 山崎合名會社

福島縣平町 電話（營業部一〇番 本店二七番）

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

員弟 募集廣告

◇小店員 五名
資格（年齡―拾三四才ヨリ拾六才位迄 學歷―尋常科卒業又は以上の事）
優待方法（家族制度ノ外特別優待方法アリ）

◇徒弟 拾名
◎家具職トシテ合理的製作方法ヲ望ム人
資格（年齡―拾三四才ヨリ拾六才位迄 學歷―尋常科卒業又ハ以上ノ事）
修業後ノ收入（一ヶ月金五拾圓以上百圓位）
◎御希望者ハ至急御面談又ハ御間合セヲ乞フ

和洋家具 製作販賣 設計請負

丸はん商店

營業所 平町三丁目 電話三五九番
製作所 平町新田前 電話一八二番

專門 一般內科

內科ハ何デモ診療致シマス 呼吸器病バカリデハアリマセン

平町南町六五（電話一八一番）

川井內科診療所

醫學士 川井重之
女醫 川井安子

一日平均千三百噸增
依然飛躍的狀勢を持續する
去月中の山元發送炭量

頭來の常磐炭界は、昨春來增送に次ぐに增送を以てし、時折覗はしい落磐變災等に殃されずんば向來の炭況は少からず樂觀するに足るものがある、之を去月二十一日以降二十八日迄の各山元發送量に就て見ると

營業用三、四六三車四二、七六〇噸 省用一、四八二車一八、八九九噸 合計四、九四五車六一、六五九噸

で前年同期に比し

(增差)營業用八六四車九、六七六噸、省用二四八車九七一噸、合計一、一一二車一〇、六四七噸の增加で同月分全体を通算した十七萬三千二百三十噸は前年同月分を突破する事三萬五千八百六十六噸、この一日當り千二百八十一噸と云ふ素晴らしい數字を示してゐる

九年度匡救事業費 要求約四十萬圓
監督所下調べを急ぐ

平土木監督所では目下九年度各町村の匡救事業申請を受付けて居るが現在では長橋、五丁目間道路鋪裝外仲町、新川町、舊城跡などの道路改修等總額七萬千七百圓の平町を筆頭に約二十ケ町村、工費約四十萬圓で一兩日中に締切り直に縣の認可を受ける事になつて居るが目下續々申請が殺到するので同所では晝夜兼行で副申材料の取り纏めを急いで居る

平豫算町會

平町の豫算決算委員會は既報の如く昨今兩日に亘り精密な調査を遂げ愈々明後五日午後一時からの本會議に附し大平町の御臺所が確立されるわけである

第三方部 青年團總集會
聚樂館に八百名參集 非常時意識を强調

既報—郡下聯合青年團第三方部總集會は明四日午前九時半より平町聚樂館に於て開催されるが平町外十二ケ村約八百の青年が集合聯合青年團第三方部會長篠山第一校長の開辭、同令旨奉讀郡聯合青年團長小檜山磐中校長の告辭に次いで協議に移り各分團代表意見發表、各分團二名出場の劍道試合『時局と經濟』と題する相馬農蠶學校敎頭荒川靖氏の講演あり了つて餘興として時局映畫の上映で閉會する豫定で團員の演說は目下の所左記三君の申込あるのみである

題未定—箱崎久義(神谷)
先づ第一步から—中村慶二(好間第二)
題未定—藥谷久太郎(高久)

豐間小學校歌制定

豐間小學校では皇太子御降誕事業として校歌を制定すべく目下準備中

酒造界の好轉から 低資借入額減少
矢繼早やの難關突破

平税務署管內三十七酒造家は先月末納期の第三期十四萬八千三百圓に就いて例により勸業銀行より約千圓の低資借り受け完納したが尙今月末の第四期もはや目前に迫つて居るので近く總會を開き難關突破の協議をなす筈であるが最近酒造業界の好況から前年度あたりは每回約四萬圓位を借り受け濟まして居たが今回はこの低額であるので係員も非常に喜んで居る

第二校雛祭
父兄の參觀で賑ふ

平第二校では今三日各敎室別に雛祭り學藝會を催したが父兄約二百名來校何れも盛會であつた

人車が轉覆
飛び降りて重傷 病院收容後死亡

內鄕村磐城炭鑛採炭夫森野菊次郎(三二)は昨二日午前十時半頃同鑛第三斜坑に人車(二十八乘)で入坑の際同車が轉覆飛び降り下敷となつて重傷附屬病院で手當てを加へたが同日正午頃死亡した

第三小學陸軍記念遠足

第三校では來る十日の陸軍記念日に左記へ郊外運動をなすと

一年松ケ岡公園、二年物見ケ岡、三、四年龍門寺鎌田山、五、六年澤村神社平窪橫山

。。。。。高坂校學藝會 明四日炭鑛の休業日をトし父兄を招待盛大に開催すると

粒えり選手七十餘名
白熱的卓球爭霸戰
あす第三校講堂で

平卓球協會主催の第一回東北個人選手權大會は既報の如く愈々明四日午前九時から平第三小學校講堂に開かるゝが參加は常磐線の覇者平税務署、營林署を初めとして東京(ポプラ)、仙臺(仙鐵)、福島(福電)、茨城(日立十五名)の各地方からの强豪七十四名の多きに上り白熱的の大接戰を豫想されて居る、尚福電田邊氏は全國第五位とも云はれる强者でこれに對抗する税務署三浦、營林署信澤兩氏が何鬪の程度まで鬪ふかファンの血を沸かして居ると、尚は本社では此催しに對し優勝メダルを寄贈した

負債整理協議

石城郡十ケ町村負債整理協議會は今三日午前十時から平團体事務所に於て龜谷內務省屬縣廳より小川、松崎兩屬臨席のもとに開いた

。。。。。唎酒品評會授賞 石城酒造組合主催の唎酒褒狀授與式は來る十八、九の兩日、平税務署に開くと

所得額申告
平税務署の希望

平税務署では來る十五日迄の個人所得金額並に乙種資本利子金額及純益金額の申告申請上に就いて左の如き希望をのべて居るが殊に法定期間內の申告は今秋十月執行の所得調査委員の選擧權得喪に關係するから特に注意されたいと

申告申請用紙の配付 申告申請用紙は便宜町村より配付濟で萬一配付洩れがあれば早速役場又は税務署へ申出られたい

納税義務者 所得金額千二百圓以上(同居家族合算金額)個人營業純益金額四百圓以上(數種の營業ある時は合算金額)ある者は皆納税義務がある

申告課税主義 個人所得税及營業收益税は何れも申告課税として居り從つて納税義務者は申告の義務を負はしめられてあるのであり又原則として正當なる申告を基礎として課税決定するのであるが唯申告なき時及申告不相當と認むる時は税務署長の認むる所により決定する仕組になつて居る從つて申告は可成尊重致す取扱になつて居る

家族扶養費生命保險料の控除の恩典 法定期限間正當なる申告者に對しては申請により老者幼者不具者の扶養費及生命保險料の控除の恩典がある

但し前者は三千圓以上の所得者に限られ保險料は所得金額に制限がないが二百圓を限度として控除される

地租控除の恩典 營業純益金額の法定期限內申告者に對しては申請により營業用土地に對する地租控除の恩典がある

選擧資格の獲得 第三種の所得金額又は個人の營業純益金額を法定期限內有資格の申告をなし且つ其の決定を受くる時は所得調査委員の選擧資格を得られる(所得金額一、二〇〇圓以上、營業純益金四〇〇圓以上の申告にても扶養控除生命保險料の控除又は地租控除の結果無資格となる申告者は選擧資格はないから注意されたい)

。。。。。國道筋斷水 平町二丁目國道筋排水管却沒により左記個所は今三日午後十時半より明四日午前五時まで斷水する

一丁目、二丁目、鍛冶町、南町、紺屋町、材木町、三丁目の各一部

愛湯會と別派に 温泉復活を計劃
新に委員會創設

湯本町區會議員鯨岡久一郎外八氏は曩に設立された愛湯會の温泉復活計劃が多額の經費を要するに拘らず受益者は一部分に過ぎないとの見解から此程之に對抗する温泉復活委員會を設置合理的な實現を圖るための資源として先づ電氣町營の實施促進を計劃、一方泉源の調査を磐城、入山兩炭鑛專門技師に依賴し極力これが實現に奔走する事になつた

鹿島村の山火事
二百五十町步を舐め 昨夜漸く鎭火

昨二日午後一時頃鹿島村字倉持地內山林から發火折柄の北西の强風にあふられ午後三時頃には隣接の江名口の山林地帶に燒け移つたので平町地方を始め消防組、青年團等が總出動したが山中で水利に缺けて居るのでただ傍觀の態であつたので同九時頃迄江名、豐間、鹿島、高久の一町三ケ村に跨つた約二百五十町步を燒失鎭火したが損害原因目下平署で取調べ中である

不敵な少年泥捕はる
昨夜平驛待合室で 數々の餘罪を吐く

昨二日午後六時頃平驛待合室に大風呂敷を背負つた擧動不審の少年あるを平署柏木刑事が取調べると右は山形市白川町生れ倉三長男齋藤英左エ門(一九)假名—で同日午後五時頃同驛待合室にあつた平町杉平池田ミナ所有の風呂敷包み(價格三圓分在中)を擔拂ひ逃走せんとした處で其他去る舊正二日市に通行人から三十圓在中の蟇口及磐中生堀江某君から銀時計一個掏り取つた事判明、尙餘罪ある見込みで嚴重取調べ中

後退して店を破り 前進更に子を傷く
助手操縱の自動車事故

植田町字金畑坂本淺吉方自動車運轉手大平茂(二六)同助手蛭田千代松(二二)の兩名がトラックを操縱し二日午前九時頃入遠野村大字入遠野字前田八九入遠野小學校正門前道路に差しかゝつた際突然ブレーキに故障を生じたので停車して修理を加へ運轉手が手を洗ひに赴いた後で助手の蛭田が操縱してバックせんとした處バックし過ぎて附近平戶藤太郎方の店頭に突き當つたのに驚いて前進した處、今度は學校正門前の石垣に寄りかゝつてゐた同校一年生同村字司字菊五郎四男佐藤洋八郎(九)に衝突し下腹部打撲、頭部裂傷全治三週間の重傷を負はせた

桃色の輿に搖られ 春の女神は來る
長閑の氣分で待つ明日曜

土堤の青草も伸び、柳も芽ふく。麗かな日が續いてあちこちの桃も、ものの哀れを知りそめた娘の乳くび位に膨れて一時に潮紅した時たま薄氷の張る朝はあつても水温む松ケ岡公園瓢たん池の底に棲む緋鯉、眞鯉もおのづと上に浮み出る。野にはそろ〳〵菜種が咲き、麥が寸ほど伸び、霜どけの黑土には陽炎も燃えてゐる見はるかす好間田圃の彼方段々畑の重なる森の傍、くつきりと青空に浮んだ赤井嶽の美しさ、陽氣は良くなつた。あすの日曜には借家探しの若い夫婦づれなどが長閑にお城山邊を步き廻る公園南崖の梅の木の間隙にストライク、アウトの掛けも勇ましく適れ健棒好打振りを見する小選手や、ほの溫い草原に寢ころんで微笑し乍ら之を眺める閑人などもあるであらう、いま三月の天地は、のんびりした春の空氣が漂ひ初めた

。。。。。唯野署長出席 唯野平税務署長は來る七日から十日間仙臺監督局に開かれる東北六縣預金部出張所長會議に出席する

女房を寢取られ
憤激の丸太を振ふ
御利厄を利かされ過ぎ 祈禱師を毆つて平署へ

湯本町三函一〇六大工職大泉宇之吉(五〇)は昨二日午後三時頃自宅に於て小名濱町古港祈禱師渡邊龜喜(四六)と口論の末丸太棒をもつて同人の頭部、其他に瀕死の重傷を負はせたが宇之吉は例の小名濱疑獄事件の中心人物樽木技師の寵愛を一身に集め同人が囹圄の身たると前後して病床に就き其の後敢えなく他界した同町新[illegible]鈴木金三郎方抱藝妓巴事大泉キチノ(三三)の實父で娘の病氣中にこれが祈禱方を賴んだ龜喜の爲に妻ユキ(五六)を寢取られ昨年九月逐電、土浦町に同棲して居たが最近舞ひ戾つたので宇之吉はその厚顏に憤慨の一擊を加へたものと判明目下平署渡部部長が取調べ中である

。。。。。郡敎育部會評議員會 來る九日午前十一時より平町役場會議室に開催、七年度歲入出決算、九年度歲入出豫算に就いて協議する

。。。。。高月句會例會 今三日午後七時から二丁目鶴屋荻野天仙氏方に於て催すが兼題左の如く會員外の同好者も歡迎すると

凧、雉子、春淺し

古遠州生花奧許披露
あす高橋光春社中の催し

古遠州流生花家元平町白銀町高橋光春社中左記諸氏は此程何れも奧許を得たので明四日午前十時からマルトモホールに於て披露會を催すると

植田裁縫女學校長櫛田安左、植田町鈴木あさ(盛花兼修)小名濱町立花わか平町山田喜千代、同鈴木ヨネ、同石井キイ、茨城縣多賀郡松原町岡田貞枝泉吉田喜美、平町立板ふみ

。。。。。齋藤氏講演 磐崎村農會では昨二日午後一時から同村小學校に農大齋藤利一郎氏を招き農事講演會を開いた

。。。。。菊田消防幹部會 植田署管內二町十ケ村の消防組幹部大會は來る二十一日午前十時から菊田座に開き終つて懇親會を催す

。。。。。點呼不參に科料 內鄕村大字宮字御殿一坑夫本田芳江(三三)は昨年八月九日田村郡美山村美山小學校に於て執行された簡閱點呼に參加せず今三日平區關口判事より陸軍召集規則違反で科料十圓に處せられた

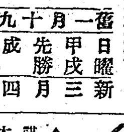
。。。。。馬場主任出席 平局馬場電話主任は本月末仙臺で開催さるる仙臺遞信局管內電話會議に出席すると

。。。。。ヂフ 平町北白銀町三八大內文治(一四)は昨二日ヂフテリヤと判明した

。。。。。竊盜 江名町仲の作吉田飯場內相馬郡金房村生れ大工職鈴木正雄(二八)は昨二日午後七時頃同町某料理店より自轉車(價格十圓)を竊盜湯本町水野谷地內で乘逃げんとした處を逮捕された

四日
日出 六、〇九 月出後 八、三五
日沒 五、三八 月沒前 七、〇八
滿潮 前六、五五 後七、二〇 干潮 前一〇、四五 後一一、〇五

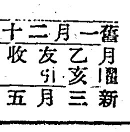
五日
日出 六、〇七 月出後 九、四一
日沒 五、三九 月沒前 一、〇五
滿潮 前七、一五 後八、一〇 干潮 前一一、一五 後一一、四〇



新三月四日 日曜
舊一月十九日
甲戌 先勝 成 星宿

諸判定處 東京市本鄕區湯島四丁目五番地 高島易斷總本部 神宮館

▲一白の人 他の意見を容れ或は共同して事を謀れば吉▲二黑の人 一時の對策に目鼻は付けても後の爲ならず▲三碧の人 遣繰算段は次第に身の詰となる根本を正せ▲四綠の人 萬事に手違ひある日沈着に策を施さるべし▲五黃の人 急功を願はず成行に任せて進むが安全なり▲六白の人 機熟して進出すべき日起業開店移轉等に吉▲七赤の人 諸事有利に展開する日熱心努力せらるべし▲八白の人 進むべき事も控へ止まるべきは止るが勝ち▲九紫の人 溫健忠直に本分を盡さるれば相當に榮達す



新三月五日 月曜
舊一月二十日
乙亥 友引 收 張宿

▲一白の人 常事と雖危險多し無謀の計劃は猶更のこと▲二黑の人 大抵の事は努せずとも成るえん談金談にも吉▲三碧の人 急がずとも利を見ん急げば却て功を傷はん▲四綠の人 自立して勇奮するが吉依賴心を起さば挫折▲五黃の人 家道繁榮の兆あり質素儉約を旨とせば大吉▲六白の人 始めありて終りなし愼重に畫策するを要す▲七赤の人 願望意の如くならずあくせくとして不快多き日▲八白の人 勞苦のかひ現れて次第に進展の境地に入る▲九紫の人 得る心配より失はざる用心が肝要移轉亦凶

內外建築材 建具材

入 岡部材木店
磐城國平町(公園下)
電話四九四番

謹啓慈久院葬儀の際は御會葬被下且つ御鄭重なる御香料を賜はり忝なく奉深謝候拜趨御禮可申處乍略儀書中を以つて御厚禮申上候 敬具

三月三日
久保田英雄
外親戚一同

白井博之儀二月七日死去仕候に付生前の御交誼を拜謝し謹告仕候

追て葬儀は來る三月四日午後一時鄕里福島縣石城郡上小川村自宅に於て佛式に依り相營み可申候

昭和九年二月廿八日

嗣子 白井一郎
親族總代 白井菊造 島田俊雄 淺野總一郎 山崎與三郎 安島重三郎 金成通
友人總代 佐藤庄太郎 鈴木辰三郎